4月号 笑顔で生きる

egao de ikiru

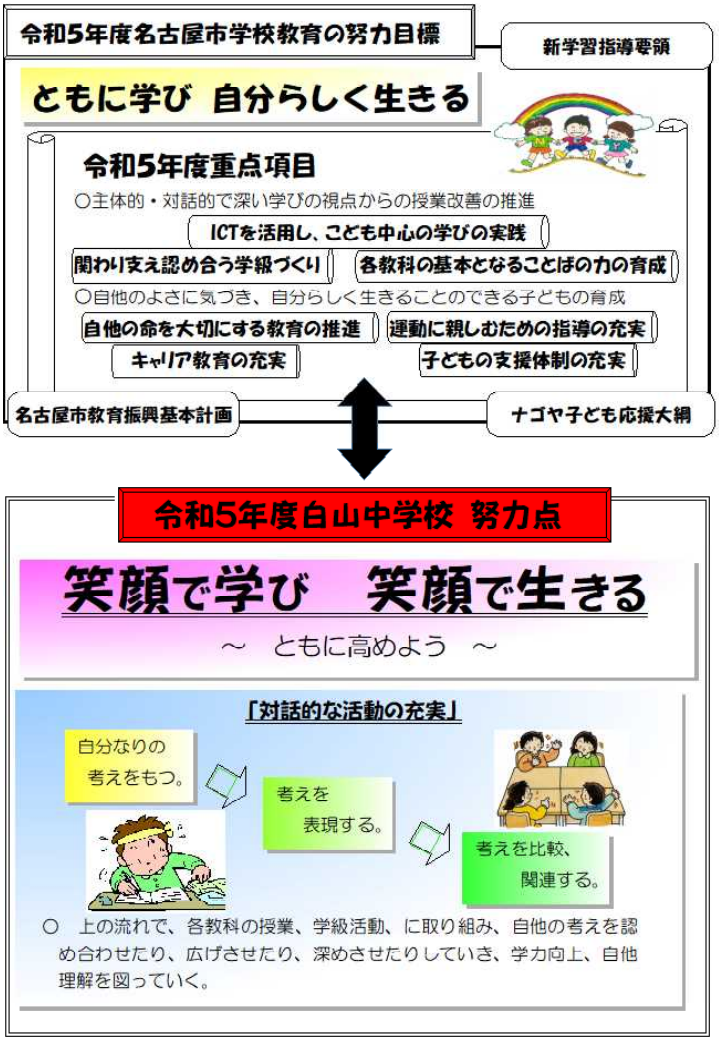
白山中 学校だより
令和 5年 4月10日

新年度のスタート

新型コロナウイルス感染症による制限も少しずつ緩和される中、始業式、入学式を無事に行うことができました。新入生49名を新たに白山ファミリーとして迎え、令和5年度が始まりました。

学校長は、入学式の式辞の中で「希望をもって三年間を過ごすこと」「かけがえのない自分を大切にすること」「本校の校訓である『正義、寛容、協同』という言葉を大切に、人としての力を身に付けること」という3点について、お話をしました。また、始業式でも同様の呼び掛けをしました。今年度も、生徒が仲間とともに力を合わせ、『笑顔』で充実した学校生活を送ることができるよう、職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでいきたいと思います。一年間、よろしくお願いいたします。

本年度の学校努力点



名古屋市学校教育の努力目標「ともに学び、自分らしく生きる」を受け、本校は、令和5年度の学校努力点を**「笑顔で学び 笑顔で生きる ～ともに高めよう～」**としました。自分なりの考えをもち、表現し、比較・関連する活動を重視して、仲間とともに学び、ともに生きる心を育む実践を進めていきます。

基礎学力や学習意欲の向上を目指し、授業の導入や学習活動を工夫したり、校内漢字検定「SMILE検定」に取り組んだり、授業後の学習支援「学びタイム」や日本語支援を行ったりしてきました。今年度も、授業後の学習支援を充実させ、ICT機器を有効活用しながら、学校をあげて「学力向上」に取り組んでいきたいと考えています。

また、様々な行事を通して、ともに学び合い、高め合う中で、仲間のよさが分かり、お互いを認め合うことができるようにしたいと考えています。